



レベル表記凡例
 +100 ← 計画地盤レベル (KBMからのレベル差)

有窓無窓算定

階床面積 (A)	570.17 m ²
必要開口面積 (A/30)	A ÷ 30 = 19.01 m ²
有効開口面積	34.40 m ²
算定結果	有窓階

SS1	シャッター (電動) 4.10 x 4.0 = 16.4 m ²
SS2	シャッター (電動) 4.50 x 4.0 = 18.00 m ²
合計	SS1 + SS2 = 34.40 m ²
備考	SS2: 防火設備対応のシャッターに関しては、 板厚0.8mm・鋼製板同等品を使用するものとする。 SS1に関してはシャッターシート厚0.8mmとする。

- 凡例
- Ⓜ 防火設備
 - Ⓢ 消火器具
 - Ⓛ 誘導灯
 - Ⓢ 自動火災報知設備
 - Ⓢ 換気扇
 - Ⓢ 汚水栓
 - Ⓢ 雨水栓

特記事項

- ※指定可燃物においては、最大100立米とする。
(木材加工品及び木屑)
- ※トリアイにおいて、網入りガラス t=6.8mmとする。
- ※防火設備認定番号は、下記の通りとする。
 - ・引違い窓 EB-9102
 - ・開き窓(ドア) EB-9107
- ※駐車場においては、屋根のない形状とする。
作業無し(非居室)

道路斜線検討式
 21.818 x 1.5 = 32.727 m
 最高高さを超過している為、検討不要 . . .OK!

配置図兼1階平面図 S = 1/200